

Taka3 suprters' NEWS

こんにちは。たかさん支援隊です。
学期末に発行している支援隊だよりの2号目です。
今回は主に支援本部の活動をご報告いたします。
支援本部の活動をご周知ご理解いただけますと幸いです。



8月

『伊豆大島サマーキャンプ』開催（1泊2日）
参加者は5~6年生の男子7名、引率ボランティア5名の計12名。
大島へは船で渡り、ヨットでクルージングをしたり、大きな岩場から海へ飛び込むなどして、普段出来ない体験で夏休みを満喫することができました。



9月

『学校支援者学習会』開催
高三小を支えてくださる町会の方々や各ボランティア団体、そして近隣の学校支援本部や近隣小学校に関わる皆さんにお声がけして学習会を行いました。講師には天沼小で先駆けて学校支援をしていらっしゃる井上尚子さん。他校の事例をご紹介いただきながら「これからの学校支援とはどうあるべきか」を考える会となりました。

『高三小新一年生保護者会』にて当本部の説明
来年度の新1年生として我が校に入学を考えていらっしゃる保護者を対象に学校説明会が行われました。そこで高三小の支援本部として概要を説明させていただきました。

10月

『6年生連合運動会練習サポート』実施（全6回）
6年生だけが参加する近隣小学校対抗の連合運動会に向けての練習サポートです。
全学年の保護者に向けてサポートを募り、子どもたちの安全を見守ったりコツを伝授したりしました。綱引きは特別コーチを3回お呼びして特訓し、高三小の伝統である綱引き優勝は今年も無事に成し遂げることができました。



『4年生ユニバーサルデザイン授業』実施
日立製作所によるユニバーサルデザインの授業です。どんな方にも自由に使えるデザインを目指します。目や耳が不自由でも使えるリモコンを、日立のスタッフの方々や全盲の方のお話を伺いながらデザインしました。



11月

『2年生PC授業』サポート

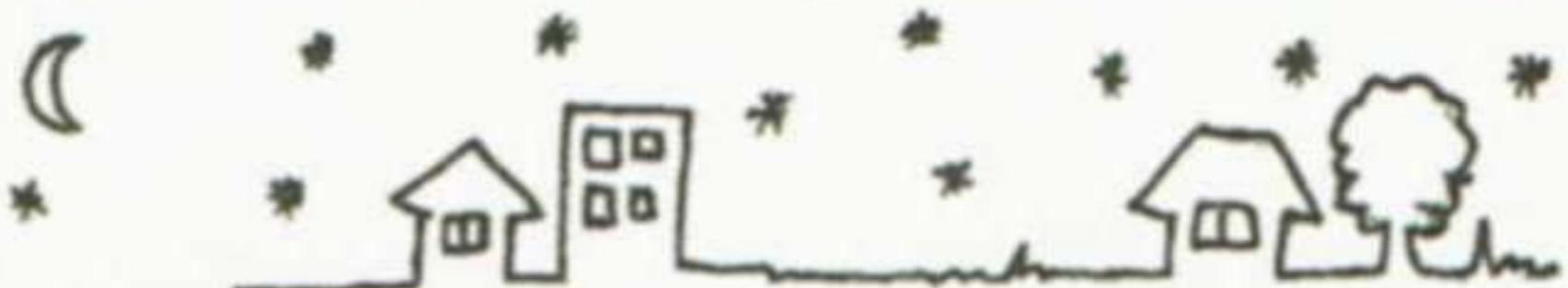
外部講師をお招きして、学期に1~2回パソコンの授業を行っています。
2年生では文字打ちをし、ペイントソフトを使って絵を描きます。
回を重ねるごとに上達していく子どもたち。夢中になって時間が足りない児童もいました。
これから子どもたちには必須の授業のようです。



12月

『保護者会での児童預かり』

図書ボランティアとままーずの皆さんにご協力いただき全学年で実施しました。
低学年保護者会の時は予想以上の約80人の児童・未就学児が集まり対応に追われました。
今後も需要はあるので、人手や場所の確保などが課題です。

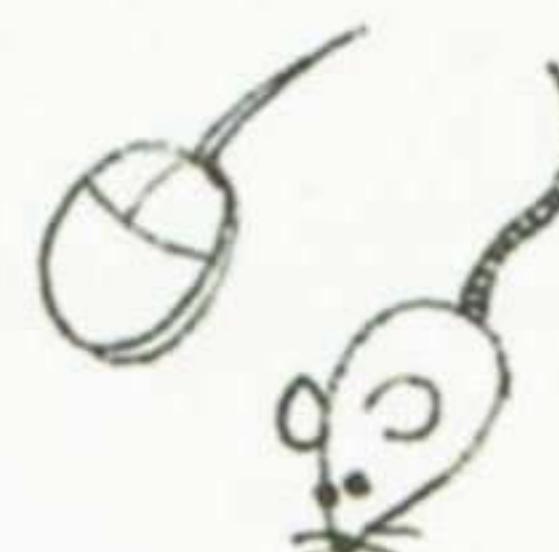


『6年生裁判傍聴』実施

霞ヶ関の東京地方裁判所へ裁判傍聴に行ってきました。
引率の保護者を募り、可能な方には事前に裁判所の下見にも参加していただきました。
弁護士の方をお呼びしての事前授業では保護者も参加しての寸劇を行い、裁判の流れをわかりやすく説明していただきます。本物の裁判を傍聴するという緊張感は子どもたちにとって忘れられない体験となるでしょう。参加した保護者にとっても他人ごとではありませんが、人生を考えさせられた一日でした。

『1年生PC授業』サポート

外部講師をお招きして、学期に1~2回パソコンの授業を行っています。
1年生はスイッチのオンオフから習います。保護者のサポートーも募集しました。
小さな手でマウスを操る様子は大人顔負けです。
6年生になるころには画像を取り込んでレポート作成までできるようになります。



◆4年生ユニバーサルデザイン授業へ来ていただいた全盲の女性は携帯メールもお手の物。
職業は舞台女優。視覚障害者でも聴覚障害者でも健常者でも楽しめる舞台を発表していらっしゃいます。
後日舞台を観に行きましたが、「人ってすごい！」と感動した一日でした。



◆6年生裁判傍聴の事前授業では副校長先生と保護者による寸劇が行われました。
裁判官、検事、弁護士、証人、被害者、被告人など、演技に熱が入ります。
この事前授業のおかげで傍聴当日の流れの理解が深くなったのではないかと思います。
保護者の皆さん、ご苦労様でした。名演技でした！

～ これからのたかさん支援隊～

支援隊の活動は、学校教育活動の内容に沿って学校をサポートするものです。
そのためには高三小の保護者の皆さん、地域の皆さんのご協力が不可欠となります。
どうぞこれからも学校支援へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。